

みはまナビフェス

Schedule 2014

町の文化活動団体、農林水産団体、
商工観光団体が一堂に会し、さまざま
なイベントを開催します。

文化部門

11月2日(日)～9日(日)

会場 生涯学習センターなびあす

内容

2日(日)午後3時～
劇団四季ファミリーミュージカル
ふたりのロツテ

3日(月)午前9時～
町政功労者表彰式

3日(月)～4日(火)
ル・サロン展銅賞受賞記念
大雲道人展

3日(月)午後2時～、午後7時～
映画
舟を編む

6日(木)～9日(日)
展示(文化協会、協賛団体、事業所等)

8日(土)～9日(日)
体験(文化協会、協賛団体、事業所等)

8日(土)午前10時～
読書感想文コンクール表彰式
美浜を詠う短歌コンクール表彰式

8日(土)午後1時30分～
講演&朗読
鮎田彩子氏 講演と朗読

8日(土)午後6時～
みはまナビフェス2014コンサート
ふるさと美浜 ころろうたコンサート

9日(日)午前9時～午後4時
文化団体ステージ発表
芸能の祭典

産業部門

11月15日(日)～16日(日)

会場 総合体育館

内容

町の農林水産物・特産物の販売

農林水産物品評会

特産品等が当たる大抽選会

ステージイベント

※美浜町制施行60周年記念イベントと
同時開催します。

ステージイベント



親子で楽しむ「キッズタイム」



胡蝶による民謡踊り



美浜よさこい乱舞のよさこい



みはま子ども伴太鼓



忍たま乱太郎キャラクターショー



『へしこ体操』で健康づくり

屋台販売



へしこピザ・へしこサンドの販売



手芸品の販売

美浜町制施行60周年記念

みはまナビフェス2014・健康福祉祭

はあとぴあまつり



オープニングの風船飛ばし

体験コーナー



子どもに人気のお菓子釣り



絵手紙サークル華による
絵手紙体験



骨密度や脳年齢等の各種測定コーナー

8月24日に、はあとぴあまつりが、保健福祉センターはあとぴあで行われました。
このイベントは、町の特色を活かした健康づくりと福祉を町民に広く普及啓発するため、町や社会福祉協議会をはじめとする健康づくり・福祉団体が毎年開催しているもので、今年も、町制施行60周年を記念して「みはまナビフェス2014」の第1弾として開催されました。

会場では、健康づくりや介護・福祉に関する体験、適正な塩分接種と適正なエネルギー摂取による健康づくり運動「げんげん運動」の啓発コーナー、ステージ発表、屋台販売等が行われました。
当日は、子どもからお年寄りまで約1,500人が来場し、さまざまなイベントを体験しながら1日を過ごしていました。

用語説明

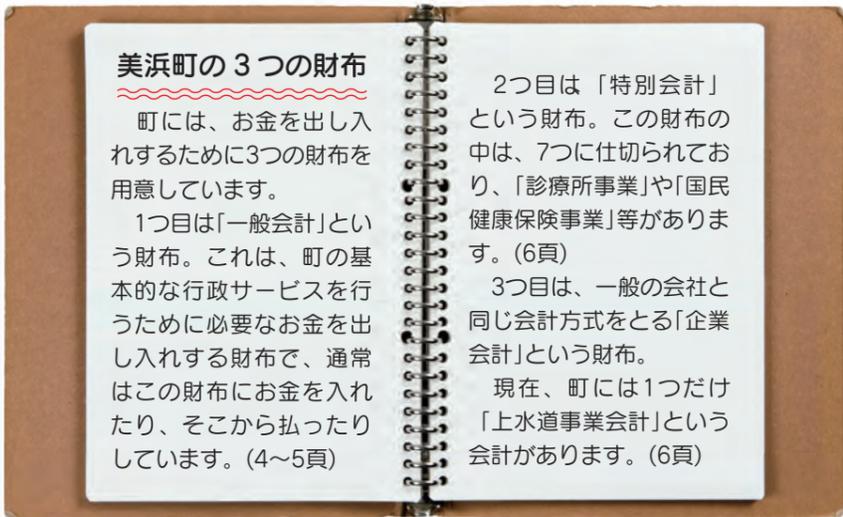
歳入

- ①町税…町民税、固定資産税、軽自動車税等、町に納められる税金
- ②分担金及び負担金…一定の事業により特別な利益を受ける者からその事業に要する経費の全部または一部を受益に応じて徴収するお金
- ③使用料及び手数料
使用料…総合体育館等、公の施設の使用料
手数料…税の証明や住民票等の交付に対する手数料
- ④その他…財産収入、繰越金、寄附金
- ⑤繰入金…一般会計・特別会計・基金等の会計間で相互に資金運用するお金
- ⑥諸収入…他の収入科目に含まれない収入をまとめた科目。延滞金や預金利子、雑入等
- ⑦地方譲与税…自動車重量譲与税、地方揮発油譲与税
- ⑧各種税交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金

- ⑨地方特例交付金…個人住民税における住宅借入金等特別税額控除の実施に伴う地方公共団体の減収を補てんするために国から交付されるお金
- ⑩地方交付税…地方公共団体が一定水準の業務ができるよう財政状況に応じて国から交付されるお金
- ⑪国庫支出金…国が公益性を認め、その事業を実施するために国から交付されるお金
- ⑫県支出金…事業等特定の目的の財源として県から交付されるお金
- ⑬町債…各事業を行うために町が借り入れるお金
- ⑭交通安全対策特別交付金…交通安全施設の整備、安全運転の確保、交通秩序の確立等一連の対策のために国から交付されるお金

歳出

- ①議会費…議会活動にかかる経費
- ②総務費…自治振興、広報、戸籍、統計、選挙等にかかる経費
- ③民生費…児童福祉・障がい者への福祉サービスや老人福祉の増進、保育園や保健福祉センターの管理・運営にかかる経費
- ④衛生費…保健衛生、ごみ処理など、衛生的な生活のためにかかる経費
- ⑤労働費…労働者への貸付等にかかる経費
- ⑥農林水産業費…農林水産業の施設整備・振興や農業委員会の運営に係る経費
- ⑦商工費…中小企業の振興育成・雇用促進、観光振興にかかる経費
- ⑧土木費…道路・橋・河川・町営住宅の管理や都市計画にかかる経費
- ⑨消防費…消防署や水防・防災対策にかかる経費
- ⑩教育費…小中学校の管理・運営、体育施設の管理運営、社会教育、学校給食にかかる経費
- ⑪公債費…地方債の元金及び利子の支払いにかかる経費
- ⑫災害復旧費…災害によって生じた被害の復旧にかかる経費



美浜町の3つの財布

町には、お金を出し入れするために3つの財布を用意しています。

1つ目は「一般会計」という財布。これは、町の基本的な行政サービスを行うために必要なお金を出し入れする財布で、通常はこの財布にお金を入れたり、そこから払ったりしています。(4~5頁)

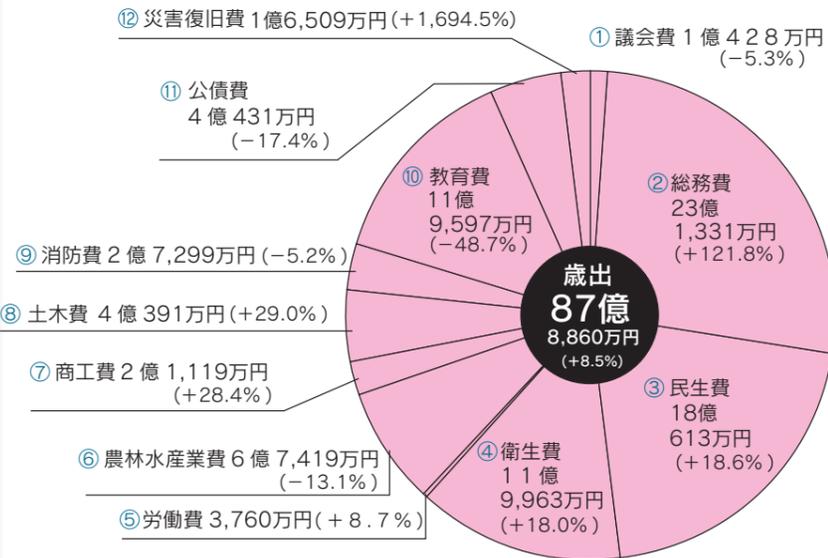
2つ目は「特別会計」という財布。この財布の中は、7つに仕切られており、「診療所事業」や「国民健康保険事業」等がありません。(6頁)

3つ目は、一般の会社と同じ会計方式をとる「企業会計」という財布。

現在、町には1つだけ「上水道事業会計」という会計があります。(6頁)

歳出

※()は対前年比



● 町民1人あたりに使われたお金 **約86万1,880円**
(平成26年3月31日現在の人口10,197人で計算)

70%以上を占めています。総務費の増加は、エネルギー環境教育施設整備事業のための基金事業を行うための積み立て金や、放射線防護対策工事、役場庁舎設備改修工事、業務用パソコン整備等によるものです。

また、民生費の増加は、みずうみ保育園の整備工事が本格化したことによるものです。

一方、教育費は、前年と比べ48.7%の減となっていますが、これは生涯学習センターなびあすの完成に伴い、この建設工事の経費が減少したためです。

ちなみに、歳入から歳出を差し引いた4億3,612万円は、翌年度に繰り越されます。

歳出総額を今年3月31日時点の町の人口で割ると、1人あたり約86万円を使ったこととなります。

平成 25 年度

決算報告



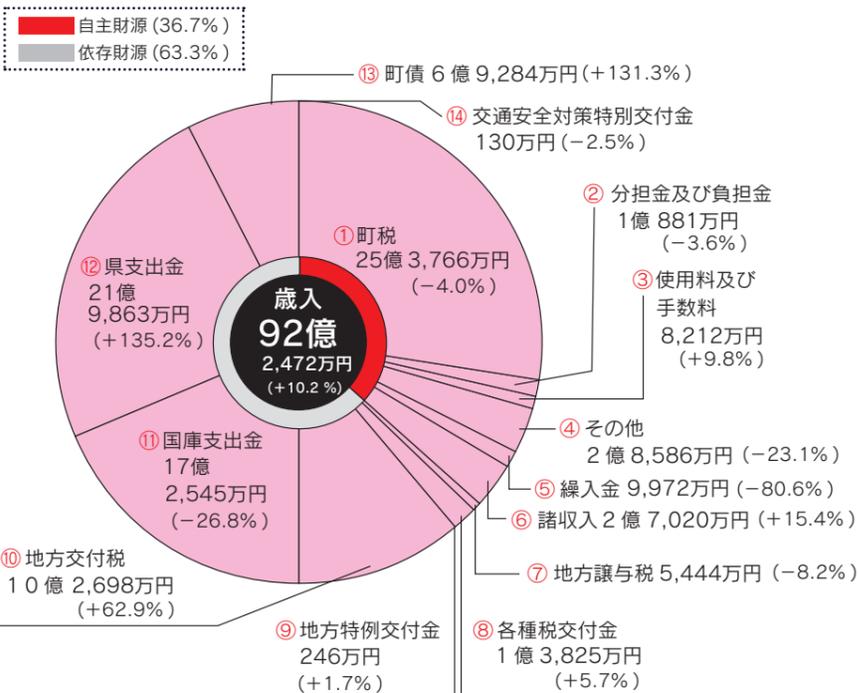
9月2日から開催された第6回町議会定例会で平成25年度の決算が認定されました。そこで今月号では、平成25年度に皆さんから納められた税金や、国または県からの収入がどのように使われたのかを報告します。

一般会計

※実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするため万円単位で表示しています。

歳入

※()は対前年比



名称	金額	対前年比	
町民税	個人	4億6,002万円	-4.5%
	法人	1億652万円	-26.3%
固定資産税	18億5,521万円	-2.6%	
軽自動車税	2,613万円	+0.8%	
たばこ税	8,721万円	+3.0%	
入湯税	257万円	+44.7%	
合計	25億3,766万円	-4.0%	

歳入決算額は増額

平成25年度の一般会計の歳入決算額は、92億2,472万円、前年度と比較すると、8億5,678万円の増額となりました。

増加の要因は、平成24年度の町税減収により、その不足分を補う仕組みの普通交付税が、前年に比べて増加したことや、エネルギー環境教育施設整備に係る交付金6億円を受けたこと等によるものです。

自主財源は全体の半分を下回る

一般会計の歳入は、町民の皆さんから納められた町税や町の施設を使った時に支払われる使用料等、町が自分の力で収入とした「自主財源」と、国や県から交付を受けた「依存財源」に分かれています。その割合を見ると、自主財源が36.7%、依存財源が63.3%となっており、歳入の半分以上を他に頼っていると言えます。

自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、町では、今後も税収等の自主財源を上げるための施策に取り組んでいきます。

総務費が大きく増額

平成25年度の一般会計の歳出決算額は、87億8,860万円、歳入の4つで65億円を超え、全体の

平成 25 年度の主な事業

町では、平成 18 年度から平成 27 年度までの 10 年間のまちづくり方針を記した「第四次美浜町総合振興計画」に基づいて事業を進めています。

■安心して明るい通学路普及促進事業 [事業費] 425万円

夜間の安全確保のため、町道美浜中学校線等に防犯街路灯(LED灯)8基を設置しました。



防犯街路灯 (町道美浜中学校線)

■地域防災力向上支援事業 [事業費] 687万円

津波ハザードマップの作成と、町内 55 箇所に海拔表示板を設置しました。



海拔表示板 (総合体育館)

■若者定住化対策事業 [事業費] 1,583万円

山上地係において、住宅団地の整備に向けた用地測量と地質調査を実施しました。

■みずうみ保育園整備事業 [事業費] 4億6,535万円

保育環境の向上を図るため、みずうみ保育園を建設しました。保育園再編により、順次新園舎の建築を進めてきた3園すべての新築工事が完了しました。



みずうみ保育園 (久々子)

■有害鳥獣対策事業 [事業費] 1億3,473万円

北田・金山・興道寺・麻生地区に、有害獣侵入防止柵(延長9,229m)を設置しました。また、有害鳥獣捕獲報奨金の支払いや二ホンザル巡回捕獲等を実施しました。

■若狭美浜観光PR事業 [事業費] 3,095万円

舞鶴若狭自動車道全線開通に伴い、観光客の誘客対策として、映画「サクラサク」ロケ地の周辺整備や観光案内看板(2箇所)を設置しました。

看板設置箇所：五湖の駅前、町道坂尻・太田線(パラッツォ付近)



観光案内看板 (五湖の駅前)

■案内看板整備事業 [事業費] 1,576万円

舞鶴若狭自動車道の開通に合わせ、町外からの来訪車両を主要箇所へ円滑に誘導するため、主要道路に案内看板(8箇所)を設置しました。また、案内標識(16基)を製作しました。

■企業誘致調査事業 [事業費] 3,764万円

山上地係において、新産業団地の整備に向けた現地測量と地質調査を実施しました。

■エネルギー環境教育体験施設整備事業 [事業費] 6億2,029万円

エネルギー環境教育体験施設の整備・運営に向け、基本設計業務及び地質調査業務を実施しました。また、施設整備に向けて、基金に積み立てました。



エネルギー環境教育体験施設 (イメージ図)

■小学校空調設備整備事業 [事業費] 1億1,331万円

児童の学習環境の改善を図るため、美浜南小学校と美浜東小学校に空調設備を整備しました。



空調設備の整備 (美浜南小学校)

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計とは別に設けられている会計のことで、それぞれの会計が独自で収入・支出の経理しています。町の特別会計は全部で7つで、それぞれの決算額は次のとおりです。

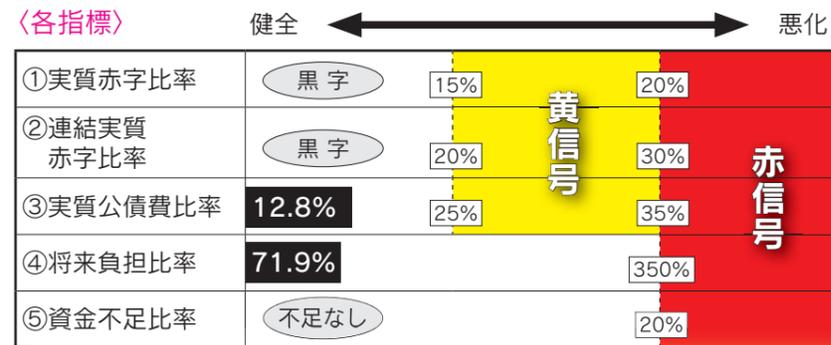
会計	内容	歳入	歳出	差引額
診療所事業	東部診療所と丹生診療所を運営するための会計	1億5,915万円	1億5,806万円	109万円
国民健康保険事業	自営業の方や退職者等の医療費等を給付する会計	13億8,526万円	13億4,086万円	4,440万円
後期高齢者医療事業	75歳以上の高齢者等の保険料を収納・納付するための会計	1億1,144万円	1億1,130万円	14万円
介護保険事業	介護保険の給付や高齢者の生活支援等を行う会計	11億419万円	10億8,668万円	1,751万円
簡易水道事業	簡易水道施設の整備・管理を行う会計	1億7,202万円	1億6,686万円	516万円
集落排水処理事業	集落排水処理施設の整備・管理を行う会計	1億7,215万円	1億7,201万円	14万円
公共下水道事業	公共下水道施設の整備・管理を行う会計	5億1,059万円	5億1,039万円	20万円

企業会計

自治体によっては、法律で設置が義務づけられている企業会計。美浜町は、地方公営企業法の「水道の給水人口が5,000人を超える自治体」に該当するため、上水道施設の整備・管理を行う上水道会計を設けています。

会計	歳入	歳出	差引額	
上水道事業	収益的収支(水道料等での収支)	1億2,976万円	1億2,408万円	568万円
	資本的収支(施設建設等の収支)	4,379万円	7,927万円	-3,548万円(※1)

※1 資本的収支で不足した3,548万円は、将来、施設改修のために保有している資金で補てんしました。



- 各指標の説明
- ①実質赤字比率 一般会計等(美浜町では一般会計と診療所事業)の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、一般会計等決算の実質収支(※2)が黒字となるため、比率は表記されません。
 - ②連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、全会計の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。
 - ③実質公債費比率 借金の返済負担の重さを示す比率。
 - ④将来負担比率 町が抱える負債の残額から将来財政への圧迫をみる比率。
 - ⑤資金不足比率 公営企業会計の資金不足額から経営状況の深刻度をみる比率。美浜町では、4会計とも資金不足がないため、比率は表記されません。

※2 歳入総額から歳出総額を差し引き、さらに、次年度に繰り越して行う事業に必要な財源を差し引いたもの

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、4つの財政指標と公営企業会計(美浜町では、上水道事業、簡易水道事業、集落排水処理事業、公共下水道事業が該当)の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっていきます。平成25年度の決算に基づく算定の結果、美浜町はいずれの指標も基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。

美浜町の財政状況は健全です

シリーズ「ごみゼロの循環型のまちづくりを目指して！」⑤

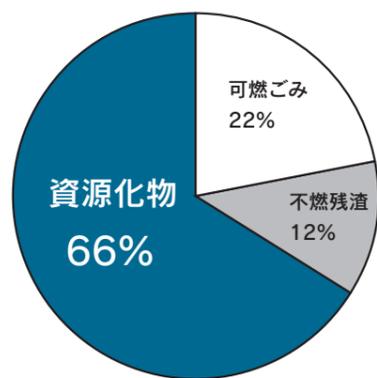
資源リサイクルへの取り組み

～資源のゆくえ編～

今月号は、資源のゆくえ編です。
エコクル美方のリサイクルプラザに集められた不燃ごみと粗大ごみは分別され、「資源」としてリサイクルされます。



※お問い合わせ先
町住民環境課 担当・上野
☎32-6703



↑リサイクルプラザ資源化率(平成25年度)

資源化率66%
平成25年度に、町からリサイクルプラザへ搬入された不燃ごみと粗大ごみの量は、「約390トン」です。この量は、1年間に住民一人あたり、約37Kgの不燃・粗大ごみを出していることとなります。
町では、約390トンのごみの内、66%を「資源」としてリサイクルしています。
残りの22%は、分別で可燃ごみとなつて燃やされ、残りの12%は不燃残渣(※)として雲谷の最終処分場に運ばれます。
※最後まで分別できずに残ったごみ



↑プレス成型されたスチール缶



↑プレス成型されたアルミ缶

売却される資源
資源は、種類ごとにまとめられ、売却されます。
平成25年度に、エコクル美方で資源として売却した金額は、1,054万7,911円でした。
売却収入は、美浜・三方環境衛生組合のごみ処理の予算に充てられ、ごみ処理経費の負担軽減に貢献しています。



↑活性炭に加工される木材



↑リサイクルして遮水シートや不織布となるペットボトル

町では、今後も資源化による環境負荷の低減、資源の売却による処理経費の負担軽減を進めていきます。

リサイクル製品の活用
雲谷の最終処分場では、雨水の浸透を防ぐための「遮水シート」や保護マットの「不織布」が使われていますが、これらはペットボトルの再生製品です。リサイクルプラザからペットボトルを引き取っている業者が製造したもので、町から出たペットボトルが材料の一部に使われています。
また、木材は「活性炭」に加工されて、エコクル美方の施設の脱臭等に活用されています。



「東京美浜会」の総会が開催されました

■お問い合わせ先
東京美浜会幹事長 山口 司朗 氏 ☎045-584-7945
町企画政策課(担当・川崎) ☎32-6701



9月6日に、東京都内で東京美浜会の第26回総会並びに懇親会が開催されました。
東京美浜会は、首都圏に在住の美浜町出身者で構成される会で、現在の会員は、106人となっています。
総会では、事業報告や会計報告等について事務局から提案され、承認されました。
懇親会では、山口町長と藤本議長が、町の現状を報告。山口町長は、7月20日の舞鶴若狭自動車道全線開通を契機に、観光客の増

加に一層尽力すること、また、舞鶴若狭自動車道全線開通を記念し、10月4日から11月16日に開催される「若狭路恐竜展2014」、10月5日に開催する「ふるさと美浜里帰り同窓会」について説明しました。
また、当日は、ご当地居酒屋等を展開されている「株fun function」の合掌社長も出席され、美浜町の農林水産物を提供する新店舗「福井県美浜町」を、来夏頃に東京にオープンすべく、準備を進めているとの報告がありました。
懇親会では、ふるさと美浜の想い出のスライド放映や、ハープ弾き歌いデュオ「クロシェ」によるハープ演奏が行われました。最後に、日本の童謡・唱歌である「故郷」を参加者全員で歌い、懇親会は終了しました。
東京美浜会では、美浜町出身者で、首都圏にお住まいの方を対象に会員を募集しております。ご本人をはじめ、ご親戚やご友人方がおられましたら、お気軽にご連絡ください。



「越前おおの食べ歩き見て歩きマップ」の配布

■お問い合わせ先
町総務課(担当・瀬戸) ☎32-6700
町企画政策課 原子力対策室
(担当・武田喜孝) ☎32-6701



↑各種イベントの紹介や、特産品、スイーツ等の商品引換券が付いた「越前おおの食べ歩き見て歩きマップ」

今月号の広報みはまでは、大野市の「越前おおの食べ歩き見て歩きマップ」を折り込みしています。
町では、昨年8月に改定した町地域防災計画において、県内の原子力発電所で、万が一、事故が発生した場合の広域30km圏外への避難先を、嶺北で「大野市」と定めたことを契機に、大野市との地域間交流をはじめ

て、大野市内の指定避難先を訪ねるとともに、地域の方々との交流を図ることとしています。
大野市は、今年7月に市制施行60周年を迎え、現在「結の故郷発祥祭」と題した各種イベントを開催しており、この度、両市町の交流をより一層深めるために、マップをご提供いただきました。
皆さんも、ぜひこのマップを持って、大野市を散策してみてください。

- ◆「みんなあつまれ！ちびっくんどうかい」
- 日時 10月25日(土) 午前10時15分～11時15分
- 会場 はあとびあ
- 対象 在宅児とその保護者
- 内容 みんなで体操をしたり、かけっこをしたりします。
- 定員 子ども80人
- 申込期間 10月1日(水)～
- ※町内の方が優先となります
- ※定員になり次第締め切ります
- ※お問い合わせ先 町子育て支援センター



- 日時 10月1日(水) 午前10時～正午
- 会場 町役場 町民プラザ
- 内容 遺言・相続、建設業登録、農地転用等についての相談
- ※予約は不要ですので、当日会場へお越しください。
- ※お問い合わせ先 県行政書士会敦賀支部

23・8140

- 募集期間 10月1日(水)～11月4日(火)
- 募集ボランティア
 - 青年海外協力隊(20歳～39歳対象)
 - シニア海外ボランティア(40歳～69歳対象)

開発途上国では、さまざまな分野で、私たちの技術・知識・経験が必要とされています。あなたも、海外ボランティアへの扉をたたいてみませんか。

また、募集期間中には「体験談&説明会」を実施します。予約・参加費は不要ですので、興味のある方は、ぜひお越しください。高校生、大学生も大歓迎です。

- 職種 農林水産、加工、保守操作、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツ等
- 体験談&説明会日時・場所
 - ▽10月4日(土) 午前10時～午後0時30分 県国際交流会館 第1・2会議室
 - ▽10月8日(水) 午後6時30分～8時30分 県国際交流会館 第3会議室
- ※お問い合わせ・相談窓口
 - JICA北陸 076-233-5931
 - 国際協力推進員・福井県デスク 0776-28-8800
 - JICAホームページ <http://www.jica.go.jp/>

I 情報

募集や案内等、さまざまなお知らせをお届けします。

町役場各部署直通電話番号

総務課	32-6700
企画政策課	32-6701
税務課	32-6702
住民環境課	32-6703
福祉課	32-6704
健康づくり課	32-6713
商工観光課	32-6705
農林水産課	32-6706
土木建築課	32-6707
学校教育課	32-6708
生涯学習課(なびあす内)	32-6709
出納室	32-6710
議会事務局	32-6711
上下水道課	32-1341

町各施設電話番号

はあとびあ	32-3111
なびあす	32-1212
町立図書館(なびあす内)	32-0083
丹生診療所	39-1301
東部診療所	37-2911
総合体育館	32-3200
エコクル美方	45-2300
子育て支援センター	32-0192
若狭国吉城歴史資料館	32-0050
文化財室	32-0027
給食センター	32-2111

行政書士無料相談会が開催されます

JICAボランティアを募集します

美浜発電所の状況



今回の報告では、8月19日から9月17日までの美浜発電所の状況等についてお知らせします。

平成26年度福井県原子力防災総合訓練が実施されました

8月31日に、高浜町を中心に平成26年度福井県原子力防災総合訓練が実施されました。

この訓練は、原子力防災体制の強化や防災意識の高揚を図ることを目的に実施されており、今回は、国や県、関係市町等の約120機関、約2,000人が参加しました。

今回の訓練は、県地域防災計画や県広域避難計画要綱等の実効性の確認を主眼として行われ、関西電力(株)高浜発電所3号機において全交流電源の喪失等から施設外へ放射性物質が放出されたとの想定で、高浜町をはじめ、おおい町や小浜市、若狭町の住民避難訓練や安定ヨウ素剤の配布(※1)訓練、避難車両のスクリーニング・除染訓練等が行われました。

当日は、国や県、関係市町に設置



↑UPZ 圏内の避難対象地区住民に対し実施した「安定ヨウ素剤の配布訓練」



↑避難車両に放射性物質の付着の有無を確認する「ゲート型スクリーニング」



↑避難車両に付着した放射性物質を取り除く「車両除染訓練」

された災害対策本部と、防災機関が一堂に会した高浜原子力防災センターにおいて情報共有がなされ、市町災害対策本部から住民へ避難等の情報が伝達され、それに伴い、高浜発電所から放射性物質が放出される前に、PAZ(発電所から半径概ね5km)圏内の要配慮者・一般住民が避難し、その後、空間放射線量の数値に応じて、UPZ(発電所から半径概ね5～30km)圏内の避難対象地区住民が予め指定した避難先へ避難しました。

住民避難訓練においては、自家用車をはじめ、バスや自衛隊車両、海上保安庁の船舶等、あらゆる移動手段が用いられ、陸路避難においては、避難経路途中の「きのこの森(おおい町)と「若狭町役場上中庁舎」において、車両スクリーニングや除染等が行われました。

なお、美浜町では、県の広域避難計画要綱において、高浜発電所で事故

が発生した場合、高浜町の青郷・内浦・高浜小学校区の要配慮者を「美浜町保健福祉センターはあとびあ」に受け入れることとしており、当日は、音海地区の要配慮者1人の受入訓練を行いました。

(※1)安定ヨウ素剤の配布

安定ヨウ素剤とは、放射性ヨウ素による甲状腺被ばくを防ぐために、予防的に服用する医薬品で、服用量は、3歳から12歳までは丸薬1錠、13歳以上は2錠で、ヨウ素や成分に対し過敏症の既往歴がある人は服用できません。

町では、PAZ圏内の住民へは、今後説明会を開催し、医師等から効能の説明や問診を受けて事前に配布します。ただし、3歳未満の乳幼児は、薬剤師等による液剤の調製が必要のため、事前配布の対象となりません。

また、UPZ圏内は、避難ルートに面した学校等の公共施設において、原則医師が関与し、配布・服用となります。配布場所は、現在検討のため、決定次第お知らせします。



↑自動車運転時の注意点について学ぶ受講者

秋の地域運転者講習会が 開催されます

●日程・会場
10月8日(水) 美浜北小学校
10月9日(木) 美浜東小学校
10月10日(金) はあとびあ

●時間
各会場とも午後7時～8時30分

※地元会場で受講ができない場合は、他の会場でも受講することができます。自動車を運転される方はぜひ受講してください。

※お問い合わせ先
敦賀交通安全協会
☎25-6386



保育園新規入園児童の 申し込みを開始します

町では、平成27年4月に新しく町内の保育園に入園を希望する児童の申し込み受付を開始します。

○受付期間
10月1日(水)～20日(月)

○申込方法
申込用紙は9月26日(金)より各保育園で受け取れますので、入園を希望する保育園に提出してください。

※入園には、入園審査及び施設定員があるため、条件によっては、受け入れできない場合があります。

※平成27年度の途中入園を約束するものではありませんが、来年5月以降の途中入園の希望者を把握したいので、予定のある方は各園へ申し出て下さい。

※お問い合わせ先
町福祉課(担当・入江)
☎32-6704

みんなで歩こうプロジェクトが 開催されます

ウォーキングで健康づくりを始めませんか。個人でも、職場仲間、家族等のチームでも参加できます。

●内容

- ▼イベント参加部門
県内のウォーキング大会に参加します。
- ▼個人部門
個人で参加し、平均歩数を競います。
- ▼チーム部門
3人1チームで参加し、平均歩数を競います。
- ▼フリー参加コース
自由に期間を決めて、最低1ヶ月間ウォーキングに取り組みます。

※参加回数や平均歩数、抽選で景品をプレゼントします。詳しくは、福井県健康増進課のホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先
二州健康福祉センター
☎22-3747
福井県健康増進課ホームページ
<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/>

平成26年度美浜町防災訓練(東地区)を実施します

町では、大地震等のいつ発生するか予測できない災害に備え、防災訓練を実施します。地域での防災を軸に、災害に負けないまちづくりを推進するため、皆様のご協力をお願いします。

日時 10月5日(日) 午前7時～11時
訓練会場 美浜東小学校・あおなみ保育園
対象地区 東地区(坂尻、山上、太田、佐田、北田、菅浜、竹波、丹生、けやき台)

※当日は、防災訓練で防災無線、音声告知放送、緊急エリアメール(町内全域)及び登録メールで、避難勧告等のお知らせをします。
※午前9時20分頃に、美浜東小学校上空で防災ヘリによる救出訓練を行います。騒音等でご迷惑をお掛けしますがご理解とご協力をお願いします。



↑消火訓練

※お問い合わせ先 町総務課 防災安全室(担当・川尻) ☎32-6700

コミュニティバス新庄線(やまびこ号)時刻変更のお知らせ

平成26年10月1日から平成27年3月31日にかけて、農業用パイプライン工事によるコミュニティバス新庄線(やまびこ号)の経路変更に伴い、次のバス停で乗降時刻が変更となります。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。



期間 平成26年10月1日(水)～10月7日(火)

新庄発 → 美方病院行き

バス停	1便	2便	3便	4便
新庄	7:15	8:45	14:20	17:10
横谷橋	7:16	8:46	14:21	17:11
雲谷	7:19	8:49	14:24	17:14
野口	7:21	8:51	14:26	17:16
上野	7:22	8:52	14:27	17:17
佐野	7:23	8:53	14:28	17:18
安江	7:24	8:54	14:29	17:19
宮代	7:26	8:56	14:31	17:21
東山	7:27	8:57	14:32	17:22

美方病院発 → 新庄行き

バス停	1便	2便	3便	4便
東山	11:08	13:33	16:43	19:41
宮代	11:09	13:34	16:44	19:42
安江	11:10	13:35	16:45	19:43
佐野	11:11	13:36	16:46	19:44
上野	11:12	13:37	16:47	19:45
野口	11:13	13:38	16:49	19:46
雲谷	11:15	13:40	16:51	19:48
横谷橋	11:18	13:43	16:54	19:51
新庄	11:19	13:44	16:55	19:52

※美方病院～麻生の間は通常の時間で運行します。

※この期間、佐野のバス停が県道松屋河原市線沿いに変更になります。バス停の位置については、町ホームページ、行政チャンネル、関係区の回覧文書等をご覧ください。

期間 平成26年10月8日(水)～平成27年3月31日(火)

新庄発 → 美方病院行き

バス停	1便	2便	3便	4便
新庄	7:20	8:50	14:25	17:15
横谷橋	7:21	8:51	14:26	17:16
雲谷	7:24	8:54	14:29	17:19
野口	7:26	8:56	14:31	17:21
上野	7:27	8:57	14:32	17:22
佐野	7:28	8:58	14:33	17:23
安江	7:29	8:59	14:34	17:24
宮代	7:31	9:01	14:36	17:26
東山	7:32	9:02	14:37	17:27

美方病院発 → 新庄行き

バス停	1便	2便	3便	4便
東山	11:03	13:28	16:38	19:36
宮代	11:04	13:29	16:39	19:37
安江	11:05	13:30	16:40	19:38
佐野	11:06	13:31	16:41	19:39
上野	11:07	13:32	16:42	19:40
野口	11:08	13:33	16:44	19:41
雲谷	11:10	13:35	16:46	19:43
横谷橋	11:13	13:38	16:49	19:46
新庄	11:14	13:39	16:50	19:47

※美方病院～麻生の間は通常の時間で運行します。

※この期間は、佐野のバス停が元の位置に戻ります。

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・上野) ☎32-6703

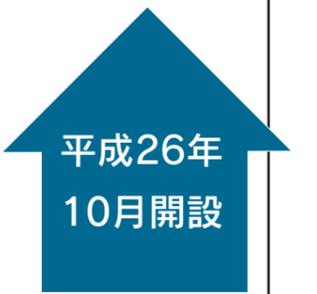
空き家相談 総合窓口が開設されます

空き家の適正管理や活用(賃貸・売買)、解体等のさまざまな相談に対応する窓口が開設されます。

会場 のれん会空き家管理センター(福井市御幸4丁目12-15)
受付時間 午前9時～正午、午後1時～5時(土日祝は休み)
相談料 無料

相談例

- ・県外に転勤でしばらく我が家に住まないで、貸せるでしょうか。
- ・昔住んでいた我が家を売りたい。
- ・田舎暮らしがしたくて、県外から移住したい。
- ・家庭菜園ができる家を探している。



※お問い合わせ先 福井県不動産のれん会 ☎0776-21-5151/FAX0776-21-5156

イベント情報

～福滋県境交流促進協議会からのお知らせ～

福滋県境交流促進協議会は、嶺南6市町と滋賀県湖北・湖南の3市(米原市・長浜市・高島市)で構成される協議会です。協議会では、県境を越えて交流を深め、各市町間で連携・協力することで、相互の魅力あるまちづくりを進めています。



↑長浜きもの大園遊会(長浜市)

開催日	イベント名	開催場所	お問い合わせ先
10月4日(土)～5日(日)	アートインナガハマ	長浜市街地一帯	アートインナガハマ事務局 ☎0749-65-0393
10月5日(日)	第15回熊川いつぶく時代村	熊川宿(若狭町)	熊川いつぶく時代村実行委員会(熊川地区公民館内) ☎0770-62-0135
10月11日(土)～12日(日)	新幹線高速試験車両特別公開	(公財)鉄道総合技術研究所(米原市)	米原観光協会(米原市商工観光課内) ☎0749-58-2227
10月11日(土)～13日(月)	米原曳山まつり	湯谷神社(米原市)	米原観光協会(米原市商工観光課内) ☎0749-58-2227
10月12日(日)	大道芸フェスタ in虎御前	虎姫生きがいセンター(長浜市)	とらひめまつり大会委員会(虎姫商工会) ☎0749-73-4060
10月12日(日)	豊公まつり	豊国神社・長浜市街地	豊国神社 ☎0749-62-4838
10月13日(月)	敦賀みなとフェスタ2014	敦賀港フェリーターミナル、フェリー船内等	敦賀市国際交流貿易課 ☎0770-22-8129
10月18日(土)	長浜きもの大園遊会	長浜市街地一帯	長浜きもの大園遊会運営委員会(長浜市観光振興課内) ☎0749-65-6521
10月19日(日)	出張!なんでも鑑定団 in若狭町	パレア若狭(若狭町)	若狭町政策推進課 ☎0770-45-9112
10月19日(日)	高島市制10周年記念事業 びわ湖高島栗マラソン	マキノピックランド発着(高島市)	びわ湖高島栗マラソン実行委員会(高島市市民スポーツ課内) ☎0740-32-4459
10月24日(金)～26日(日)	つるが観光物産フェア2014	きらめきみなと館イベントホールほか	つるが観光物産フェア開催実行委員会(敦賀市観光振興課内) ☎0770-22-8128

若狭路に恐竜ワールド出現!

若狭路恐竜展 2014

福井県恐竜博物館のコレクションが嶺南で初公開されます。「スコミムス」をはじめ、24体の全身骨格標本や本物の化石等、大迫力の恐竜展です。

この秋、嶺南で恐竜の歴史や進化の謎を体験しよう。

■日 時 10月4日(土)～11月16日(日)
午前9時30分～午後4時30分(入場は午後4時まで)

■会 場 総合体育館

■入場料 一般/500円、高校生・大学生/350円
小学生・中学生/250円、幼児・高齢者(70歳以上)/無料
※10月19日、11月15日、16日は入場無料!



同時開催!

美浜町制施行 60周年記念イベント

若狭路恐竜展 2014 とあわせて、美浜町制施行 60周年記念イベントを同時開催します。若狭路物産展、美浜町 60年のあゆみ展、映画「サクサク」製作の流れ、サイエンス体験、ステージイベント等、盛りだくさんの内容でお待ちしています。

※お問い合わせ先

若狭路恐竜展2014実行委員会(福井県観光営業部ブランド営業課内) ☎0776-20-0227
美浜町制施行60周年記念イベント実行委員会(町商工観光課内) ☎0770-32-6705

平成 26 年度美浜町歴史フォーラム

若狭の塩 再考

～古代若狭の塩の生産と流通をめぐって～

若き研究者たちが古代の塩づくりに迫ります。若狭地方や周辺地域の古代の塩づくりを通して、古代美浜の歴史、文化を探ります。



↑ 過去の歴史フォーラムの様子

日時 10月4日(土)
午前10時30分～午後5時

会場 生涯学習センターなびあす
コミュニティルーム

定員 100人
(当日先着順)

参加費 無料

内容

- 趣旨説明「古代若狭の塩の生産と流通をめぐって」
- フォーラム1
「文献史料からみた古代若狭の生産」
講師 柳沢菜々 氏(日本学術振興会 特別研究員)
- フォーラム2
「丹後からみた古代若狭の土器製塩」
講師 松本達也 氏(舞鶴市文化振興課 主任)
- フォーラム3
「平城京に運ばれた製塩土器」
講師 神野 恵 氏
(奈良文化財研究所考古第一研究室 主任研究員)
- フォーラム4
「古代日本文学に描かれた若狭-琵琶湖水系と交易」
講師 堂野前 彰子 氏(明治大学経営学部 兼任講師)
- 座談
「若狭の塩、再考」

※事前の申し込みは必要ありません。

※興味のある講演のみの聴講も可能です。

※お問い合わせ先 町文化財室(担当・松葉) ☎32-0027

司法書士法律相談が開催されます

日時 10月4日(土) 午前10時～午後4時

会場 プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)、小浜商工会議所(小浜市大手町5-32)

相談料 無料

相談例

- ・相続が開始したが、土地や家屋の名義をまだ書き換えていない。
- ・クレジットカード会社や消費者金融からしつこく借金返済の催促を受けている。
- ・知的障がいを持つ子どもの将来が心配。
- ・アパートを退去する際、多額の原状回復費を請求された。



※お問い合わせ先 福井県司法書士会 ☎0776-30-0001

生涯学習の祭典「2014 マナビ・フェスティバルin若狭」

生涯学習について考え体験する機会として「2014マナビ・フェスティバルin若狭」を開催します。

日時 10月18日(土) 午前9時～午後6時
10月19日(日) 午前9時～午後5時

会場 福井県立若狭図書学習センター(小浜市南川町6-11)

対象 どなたでも参加できます

内容 ライフ・アカデミー講座、ステージ発表、体験コーナー、展示、おはなし会、子ども映画会、おいしいもの市 ほか

申し込み 当日受付(ライフ・アカデミー講座は事前申し込み者優先)



↑ 過去のマナビ・フェスティバルの様子

※お問い合わせ先 福井県立若狭図書学習センター ☎0770-52-2705